



新一年生 学校生活 がんばっています!

5月13日(月)保・幼の先生方の参観がありました。



この間まで、園児だったのに・・・問われたことや自分の考えを堂々と挙手して発言していました。

学んだ「ひらがな」も丁寧に書く練習をした結果、バランスの良く、正しい形のひらがなが力強く書くことができるようになりました。

思いついたことや考えたこと、聞いたこと、感じたことを文字にして、自由自在に書き表わすことができる。また、相手の書いた内容が読めて、理解ができたなら、やり取りができる。そんな力が身に付けば、双方の気持ちが通じることにもつながっていく。大事なことを忘れることなく記録しておくこともできる。まさに、素晴らしい大きなあゆみですね。

新1年生の指導について

スタートカリキュラム ⇔ **入学前の学びをリセットすることなく、**
“学びをつなげるもの” **新1年生が主体的に自分の力を発揮しながら**
学びにむかうことができるようにするもの。



スタートカリキュラム第1週目(入学式から4日目)

○学校の施設の様子がわかり、保園での生活も踏まえて安心して小学校生活が送れるようにする。

■ひとつの活動の流れを視覚的にとらえさせる。 ■保園の活動時間(生活のリズム)を考慮する。

・学校探検、トイレやロッカーの使い方、スクールバスの乗り方、自己紹介等

スタートカリキュラム第2週目(入学5日目から9日目)

○友達と積極的に関わり、保園での生活も踏まえて安心して小学校生活が送れるようにする。

■登下校、通学班の様子把握 ■見通しを持たせた指導(タイマー、時計の使用)

・給食体験、水道の使い方、歯磨き、みんなで掃除 ・朝の会、終わりの会 ・一斉下校



スタートカリキュラム第3週目(入学10日目から14日目)

○先生とも積極的に関わり、学習・ルール等について理解し、安心して小学校生活が送れるようにする。

■集中力を持続させる(歌を入れる、体を動かす活動等) ■活動ごとに動きの順序を文字化して知らせる。

・名刺づくり、多くの先生に挨拶して渡す ・職員室、他教室の入退室の仕方 ・連休の過ごし方について

※10月30日(水)には、丹後小で5歳児と2小学校の1年生が交流活動を予定しています。

“低学年では、こんなことを目指します”

『小学校指導要領 国語 第1学年及び第2学年の目標・内容』

主な目標：日常生活に必要な国語の知識や技術を身に付ける。

：順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養う。

：楽しんで読書をし、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

書くこと(主な内容)

◆必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること

◆自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること

◆見聞きしたこと、観察したこと、日記、手紙、簡単な物語等を書く活動



中学校春季体育大会終わる一試合結果

<捲土重来を期す>

課題を分析し、いかに克服するのか。それが問題だ!

計画し、実践し、結果を振り返り、目標とするところまで達成しなかった要因は何か、不足したものをどのように補うのか等、普段の練習の計画も見直し夏の大会に向けてチーム一丸となって取り組むことを各部長から報告がありました。

卓球部 男子団体 3敗、女子団体オープン戦 3敗

ソフトボール部 0-19 (対大宮中) 13-15 (対峰山中)

バレーボール部 0-2 (対峰山・弥栄中) 0-2 (大宮中)

バスケットボール部 第3位 53-69 (対網野中) 52-50 (対峰山中)

陸上競技部 女子の部 第3位

3年男子100m 給田 洸雅 優勝 11秒69 大会新記録

3年男子400m 給田 洸雅 優勝 53秒04 大会新記録

2年男子走高跳 野口 優生 優勝 1m40

2年女子200m 山本 鈴 優勝 30秒31

1年女子1500m 田中 夏芽 第2位 5分55秒47 大会新記録



◆年長の園児は、あと10年したら、中学3年生。それぞれの大会会場で力の程を発揮していることでしょう。

◆小学6年生は、中学校の部活動がイメージできるよう、9月4日(水)に「部活動体験」をします。

“町内2小学校ともに5月25日(土) 運動会終わる!”

友達と力を合わせる元気な姿が見られました。

丹後小

チーム一丸となり応援する子どもたちの声がグラウンドに響き渡りました。



宇川小

子どもたちは、練習してきたハードルを跳び越え、颯爽と駆けて行きました。



5月24日(金)19:00丹後小にて、第1回丹後学園学校運営協議会総会が行われました。

総会では、

今年度の丹後学園の経営方針

(教育目標や目指す子ども像、年間事業計画等)、

学校運営協議会の方針、活動計画が承認されました。



*令和6年度丹後学園リーフレットから～

子どもの主体的な学びの変容を重点にし、バランスよく認知能力と非認知能力の育成を目指します。

★認知能力 学力テスト等測れる能力

★非認知能力 やり抜く力、コミュニケーション力、感情を制御する力等

➡ 就学前から中学校卒業までの一貫した指導をしてまいります。

*** 学校運営協議会の設置**（地方教育行政の組織運営及び運営に関する法律に関し、必要な事項を定める。）

京丹後市学校運営協議会規則：第3条・・・乳幼児及び児童生徒の健全育成に取り組むことを目的として、学園ごとに協議会を置くものとする。

*** 本会の目的（設置要綱）**

- ◆ 保育所、こども園、小・中学校、家庭・地域社会が連携協働し、豊かで教育力のある地域社会づくりに努める。
- ◆ 丹後学園保幼小中一貫教育を積極的に支援し、社会総がかりで教育を展開する丹後町域の体制づくりに努める。



*** 本会の運営方針（目的達成のための活動）**

- 1 丹後学園の基本方針の承認
- 2 丹後学園の保幼小中一貫教育の支援
- 3 丹後学園の運営状況の評価
- 4 丹後町域の教育力強化のための方策協議
- 5 地域学校協働本部事業の活用

令和6年度丹後学園学校運営協議会

会長に下田好之様、副会長には小森悟様に決まりました。一年間よろしくお願いいたします。
大きく変化してきている学校教育、子どもは無限の力をもっている。温かく見守っていくことであると会長様から挨拶があり、子どもたちが身を守るための対処方法を外部講師として地域住民を招く等、さらに学校と地域が連携していくことが大切と副会長様から閉会挨拶がありました。

*** 令和6年度丹後学園学校運営協議会委員**

蒲田幸造	丹後町区長連絡協議会	会長		
野木久聖	丹後小	学校評議員	代表、PTA会長	
木村邦正	宇川小	学校評議員	代表、PTA会長	
下田好之	丹後中	学校評議員	代表	
給田周作	丹後中	PTA会長		井上洋司
平井洋佑	宇川保育所	保護者会	会長	中江孝子
中江 隆	丹後町民生児童委員協議会	会長		小倉麗子
江上弘司	丹後地域公民館	館長		戸根嘉郎
平井雅子	家庭教育支援チーム	代表		小畑泰彦
大久保亨	丹後町文化協会	代表		木本敦子
室井良夫	丹後小学校	校長		伊藤愼二
藤原英一	丹後中学校	校長		藤本和枝
梅上美智恵	丹後こども園	園長	敬称略	
				丹後学園小中一貫校PTA家庭教育委員長
				丹後こども園 保護者会 会長
				丹後町民生児童委員協議会 主任児童委員
				丹後町公民館連絡協議会 会長
				丹後町スポーツ教室（野球）
				読み聞かせボランティア 代表
				宇川小学校 校長
				宇川保育所 所長



二次元コードを活用してください。
HP からも見るができます。

主な6月行事

- 12水 町内一斉挨拶運動 各学校
- 13木～14金 2小学校合同修学旅行
- 27木～28金 中学校1学期末テスト

※裏面には、7月2日（火曜日）午後7時より

丹後小学校で予定しています「**SNS講演会** 主催：小中一貫校PTA」のお知らせ（チラシ）を掲載しています。ぜひ、この機会にご参加いただきますようご案内いたします。

保護者・地域の皆様へ

SNS 講演会

—主催 丹後学園小中一貫校PTA—

演題 「スマホやネットに潜む危険から身を守る」

講師 篠原嘉一（しのはら かいち）氏

プロフィール

- ・NIT 情報技術推進ネットワーク株式会社 代表取締役
- ・大阪府教育委員会ネット対応アドバイザー
- ・元兵庫県警サイバー犯罪サイバー攻撃対策アドバイザー
- ・IT関係事業者とwebの有効利用を研究するため、情報技術推進ネットワークを開
設。子ども達へのカウンセリング経験から、心の傷も身体的な傷も携帯電話やネットが
影響していることが多く、被害の現状を知らずにいる学校関係者やIT事業者にも現状
を伝えようと、関係機関と連携し被害防止に尽力中。

講演会

日 時 令和6年

7月2日（火曜日）

午後7時～同8時30分

会 場 丹後小学校

“スマホは便利なものだが、使い方ひとつで危険と背中合わせ”

*子どもたちを取り巻くネット環境の実態や関連するトラブルや危険からどのように回避
するかなどを学ぶ機会に！